



WORLD
HEALTH
SUMMIT

福島は、日本の、世界の縮図である



第7回 世界医学サミット(WHS)2015 会頭

京都大学 社会健康医学系専攻長

福島医大 臨床研究イノベーションセンター長

福原 俊一



WORLD
HEALTH
SUMMIT

世界医学サミット京都会合2015

World Health Summit Regional Meeting Asia, Kyoto 2015



主催 京都大学
共催 福島県立医科大学



WORLD HEALTH SUMMIT

シンガポール

サンパウロ

京都

2009

WHS
in Berlin

2010

WHS
in Berlin

2011

WHS
in Berlin

2012

WHS
in Berlin

2013

WHS
in Berlin

2014

WHS
in Berlin

2015

WHS
in Berlin





WORLD
HEALTH
SUMMIT

なぜ世界医学サミットが

今？



世界が直面する二つのチャレンジ

超高齢社会

歴史上未曾有の急速な高齢化
医療費の高騰、社会負担増
既存システムの機能不全

自然災害

大災害：地震、津波、ハリケーン
地球温暖化、PM2.5・・・
エボラ、HIV, 等の感染症



WORLD
HEALTH
SUMMIT

なぜ世界医学サミットが 日本、京都で？



日本は、二つの困難の「最先進国」

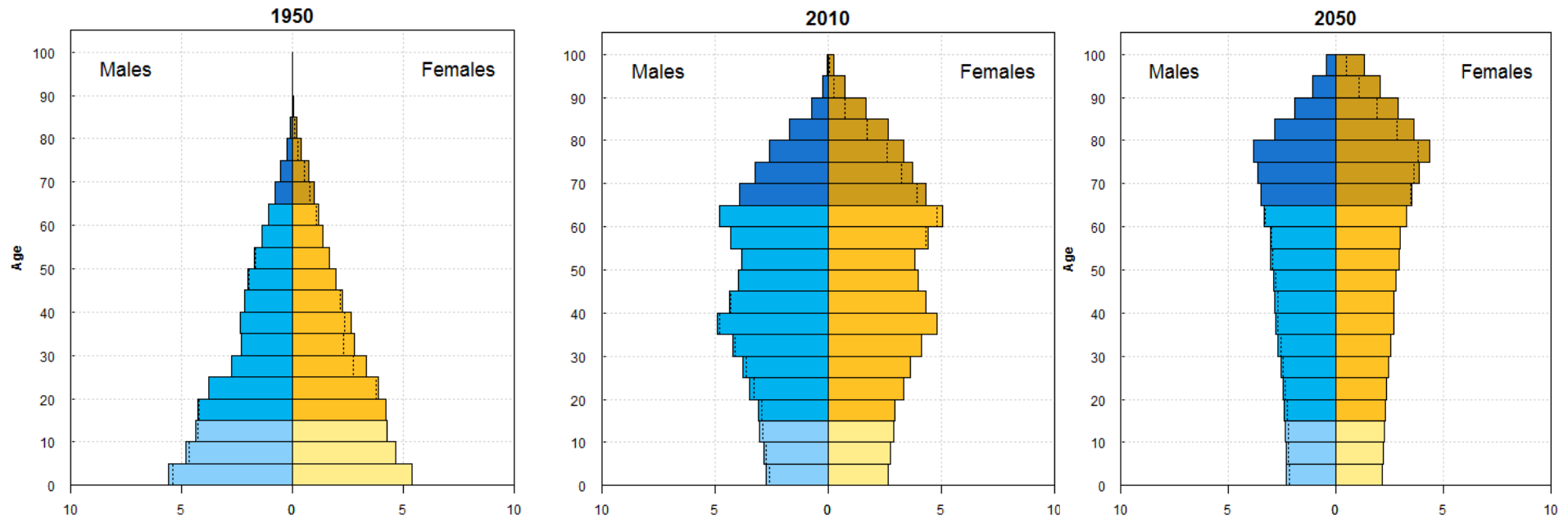
超高齢社会

Baby boomersが高齢者に。2025年
2060年 高齢者>40%,超高齢者>25%
病院・専門医中心、治療中心の医療
既存の医療システムの機能不全

福島三重災害

健康指標の悪化
慢性疾患の急増、長高齢化
医師不足 700名 (20%) . . .

日本の人口構成 1950 - 2010



Age 65 - 75 yo
75 - yo

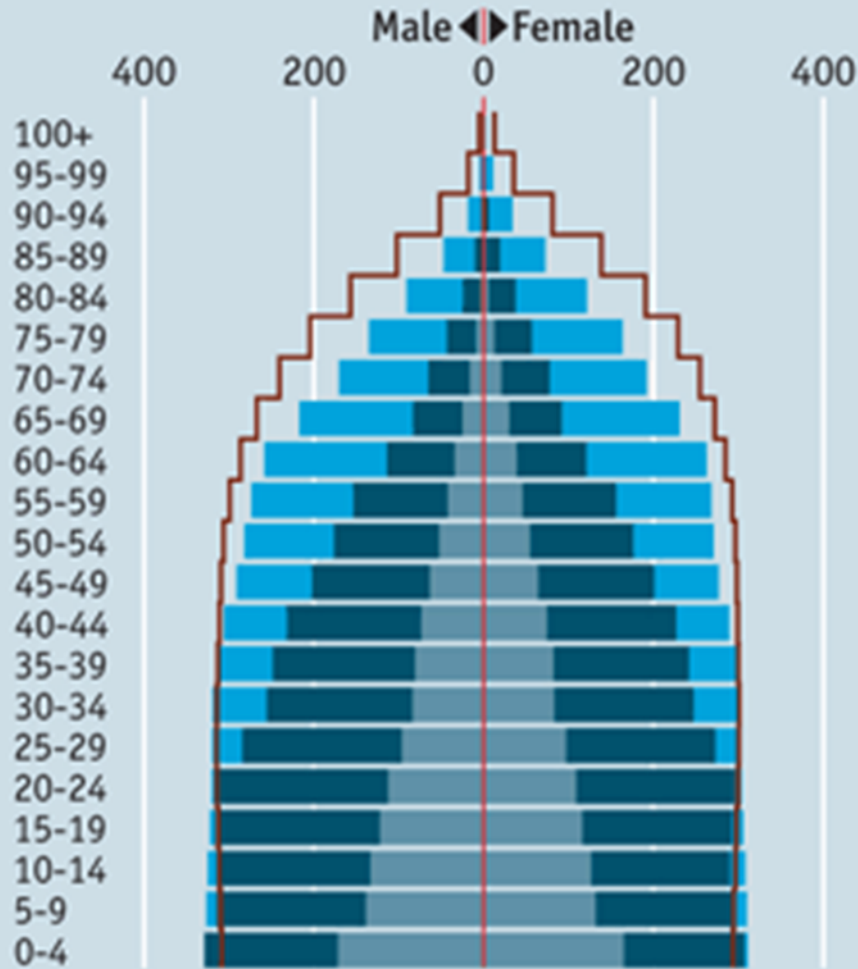
13%
12%

13%
23%

World population

By five-year age group, m

1950 2010 2050* 2100*



Source: UN

*Projection

Media.economist.com

京都大学
KYOTO UNIVERSITY

日本の健康寿命

男性 70歳 (79歳)

女性 73歳 (86歳)

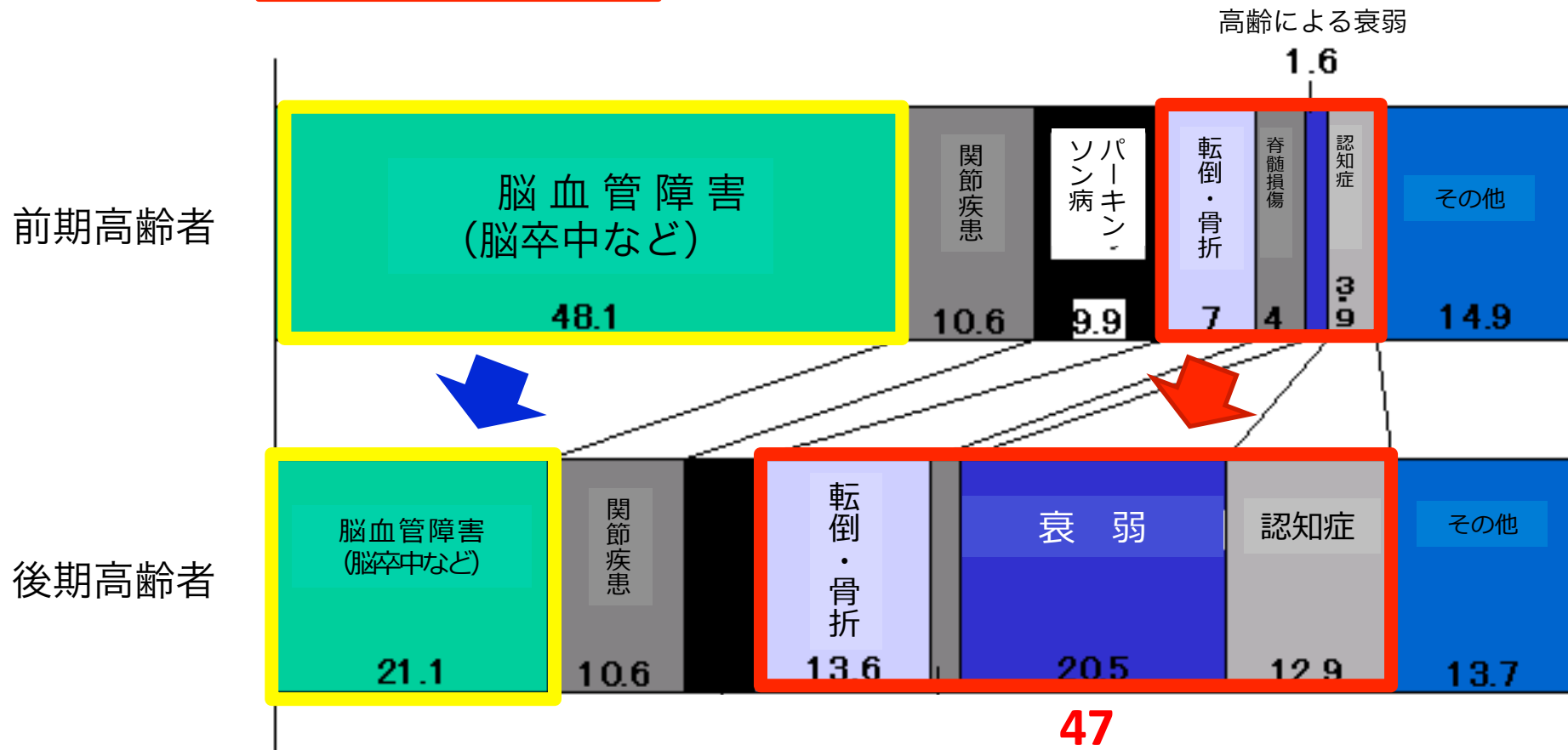
日常生活制限あり (不健康寿命)

男性 9年

女性 13年

後期高齢者の寝たきりの要因は疾患ではない

要介護となる原因



厚生労働省「国民生活基礎調査」(平成22年)

新しい時代に、新しい医学が必要

- 超高齢社会の新しいゴール：
単なる延命から健康長寿 **Healthy Aging**へ
 - 病院中心の医療から、地域中心の医療へ
 - 治療中心の医療から、予防中心の医療へ
 - 新しい医学を支える、未来のリーダー育成
- = 医学アカデミアの社会的責任**



WORLD
HEALTH
SUMMIT

なぜ世界医学サミットが 福島で？

危機

Crisis

=

好機

Opportunity



福島県民の命と健康を守る： 時間軸でみた目標設定と方略

緊急の時間軸

短期的時間軸

中期的時間軸

長期的時間軸

時間軸でみた目標設定と方略

緊急の時間軸

県民の命を守る ⇒ 医療支援

県外医師確保 ⇒ 福島医大

臨床研究イノベーションセンター

短期的時間軸

福島の急速な高齢化を支えるのは

⇒ 総合診療

総合診療医の育成 ⇒ 福島医大

白河総合診療アカデミー

時間軸でみた目標設定と方略

中期的時間軸

未来の福島の医療を支える

⇒ **医大生、初期研修医の県内定着**

医大生・初期研修医に
臨床の楽しさ、自信と希望を持たせる

長期的時間軸

健康長寿：県民の究極の目標
事業の科学的な 計画・評価

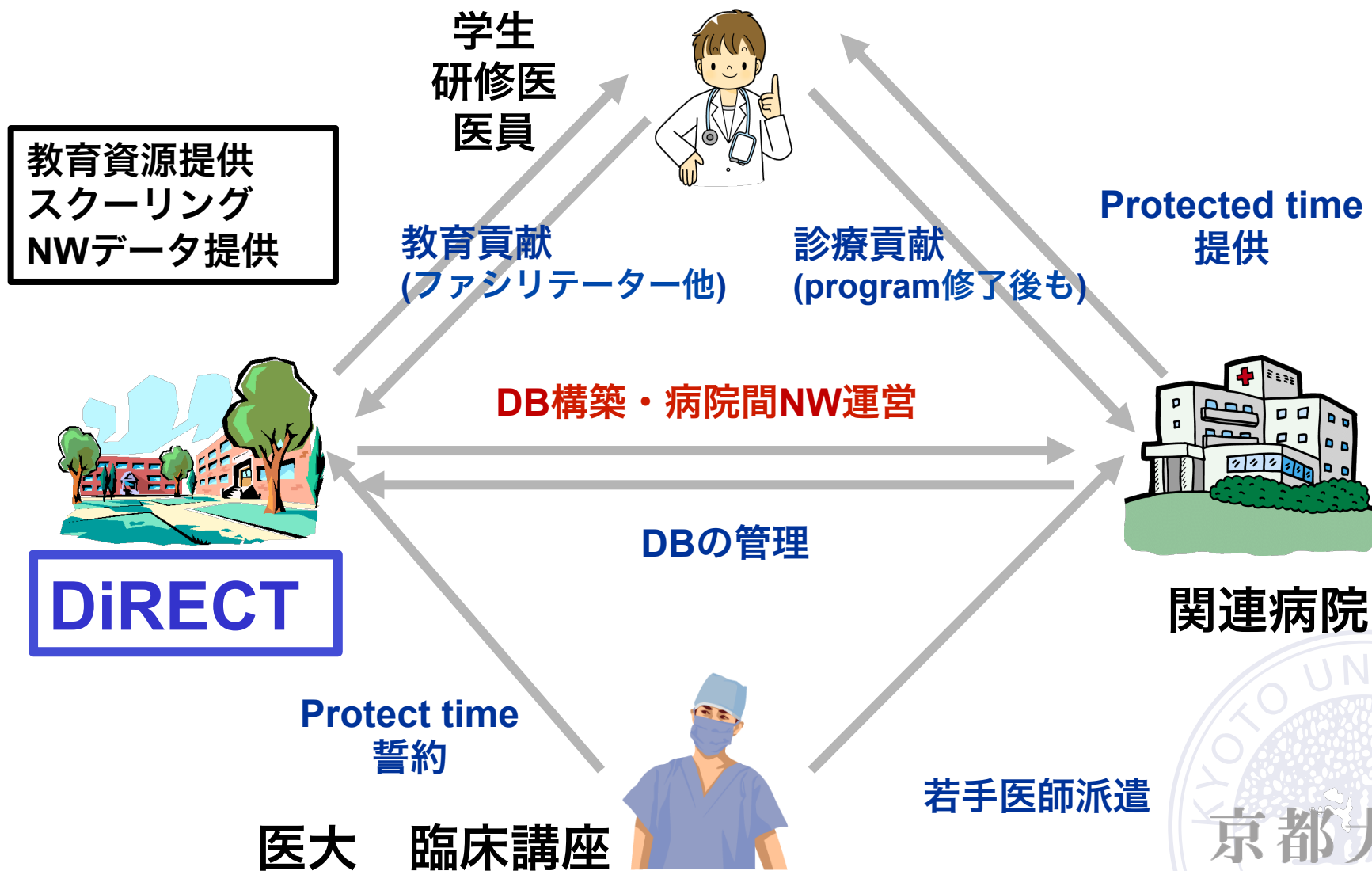
臨床研究フェロー ハイブリッド医師 Hybrid MD

- 総合診療 **Primary Care** と
 - 健康長寿 **Healthy Aging**
- の両方を行う医師



福島医大病院 臨床研究教育推進部

DiRECT



DiRECT

長谷川准教授、栗田講師



福島県立医科大学 白河総合診療アカデミー

Academicな総合診療医育成

総合診療を学びながら
臨床研究を学ぶ
後期研修プログラム



- 臨床研究の系統的学習（遠隔学習）
- データベースを活用した研究実践演習
- 個人指導（メンタリング）
- 学会・論文発表指導





なぜ世界医学サミットが福島で？

- 福島には、大きなポテンシャルがある

困難に対応する力 *Responsiveness*

困難に折れずに持続する力 *Resilience*

- イノベーションとシステムの大膽な転換で
- 成功も失敗も世界に伝える責任